

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	単原子スペクトロスコープの高度化研究
研究代表者	末永 和知（国立研究開発法人産業技術総合研究所・ナノ材料研究部門・首席研究員） ※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>応募者の単原子スペクトロスコープの開発研究は卓越しており、その業績は国際的にも高い評価を受けている。本研究は、透過型電子顕微鏡を用いたその成果に基づいて、その手法の更なる高度化を図るものである。具体的には、収差の軽減と光検出器の改良を行い、単原子のスピン状態、配位数の観測を目指している。これらの点に関して技術的にどのレベルまで改善可能か必ずしも明確に示されていないが、企業の技術者と協力してより高いレベルの高度化を実現して欲しい。目標とする性能が達成されれば、物性のみならず生物の研究などへの波及効果が大いに期待できることから、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>